

平成 24 年 12 月 28 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

ミャンマー大手民間銀行コーポラティブ銀行との業務提携について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、2012 年 12 月 27 日、ミャンマー連邦共和国（以下ミャンマー）の大手民間商業銀行であるコーポラティブ銀行（Co-operative Bank Ltd., 以下 CB Bank）と、ミャンマー進出企業の支援ならびに、CB Bank に対する技術支援（貿易、外国為替業務等）に関する業務提携契約締結に向けた覚書を調印致しました。

CB Bank はミャンマーで民間銀行の設立が新たに認められた 1992 年に創設された大手民間商業銀行で、その業歴は長く、また、2011 年 11 月にミャンマー初の ATM を導入しており、その先進性や今後の支店・ATM ネットワークの拡張も期待されています。2011 年の年末に認められた外国為替業務にも注力する一方、クレジットカード分野でも国際ブランドであるマスターカード、ビザカードとライセンス契約を締結し、ミャンマー初のクレジットカードによるキャッシングサービスを本年 11 月から開始しています。

三菱東京 UFJ 銀行は、1954 年にラングーン（現ヤンゴン）事務所を開設して以来、日本政府の同国への円借款、無償援助をエージェント銀行として支えてきました。2011 年 3 月からの同国政府の民政移管による民主化加速に加え、同国の広い国土、豊富な人口と労働力、恵まれた天然資源、今後期待される内需の拡大は、アジアの新たな成長市場として日系含めた海外の企業から大いに注目を浴びています。当行は CB Bank と共にミャンマーに進出する外国企業の支援を目指してまいります。

本業務提携を通じ、両行でミャンマー銀行セクターの発展に貢献し、海外からの積極的な外国直接投資の促進にも寄与してまいります。

以上